

ミニデイ【おとこの台所 桜新町だより】

発行責任者 桜新町広報：竹内潔、岡元正史

◎ 入会。

★ 伊藤利夫様 が、4月に入会されました。



◎ 山手線の物語（前編）。

★ 1872（明治5）年10月14日。♪ 汽笛一斉新橋を♪。

明治政府は、日本初の官設鉄道を開通させる。

帝都東京と国際港の横浜を人・物・金で結ぶ目的だった。

停車場は、初代新橋駅（のちの汐留駅。廃駅に）、品川駅、川崎駅、鶴見駅（1日遅れの15日に開業）、神奈川駅（のちに廃駅。南に移設されて現在の横浜駅）、横浜駅（現在の桜木町駅）。

官設鉄道はやがて延伸されて、東京と二つの国際港の横浜と神戸を結ぶ東海道本線となる。

★ 1881（明治14）年11月。

東北地方の開発と北海道の開拓を推し進めるため、日本初の私設鉄道の日本鉄道株式会社が設立された。

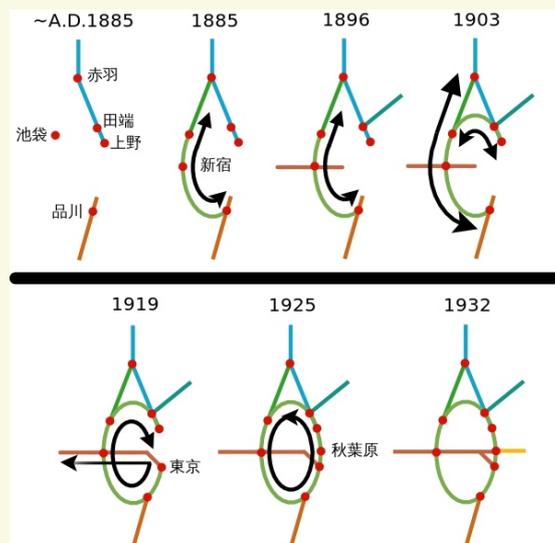
1883年7月28日。日本鉄道は上野駅と熊谷駅間を開業する。やがて東北本線は青森を目指して延伸を進める。

★ 初代新橋駅と上野駅の間は江戸時代から人口が密集した市街地で、用地の買収が困難だった。

1885年。日本鉄道は、東海道本線と東北本線を連絡するため、当時は人口が密集していない品川駅と赤羽駅を結ぶ日本鉄道品川線を開業した。この開通により国際港の横浜と東京から以北の路線が結ばれて、人と物が活発に動くようになった。目黒駅、渋谷駅、新宿駅、目白駅、板橋駅の開業はいずれも1885年である。

★ 1903（明治36）年、日本鉄道は池袋駅（信号所から駅に格上げ）と田端駅を結んだ。いまま山手線の起点は品川駅、終点は田端駅である。

★ 1906年4月20日。富国強兵を目指し国が鉄道を管理下に置くため、鉄道国有法により約2,600kmの官設鉄道が、私設鉄道17社の約4,500kmを次々と買収して、官設鉄道の路線は約7,100kmと3倍に増えて独占鉄道会社となった。（後編へ）



4月の定例会 参加者 4日（木）10名+体験1名、12日（金）14名+ゲスト2名。

5月の定例会 2日（木）、10日（金）です。